

## 令和6年度 長野市立朝陽公民館運営審議会 概要

- 1 日 時 令和6年6月26日（水） 13時30分～15時30分
- 2 場 所 朝陽公民館 2階 大会議室
- 3 出席者 運営審議会委員 7名（2名欠席） 事務局 2名、傍聴者 なし

### 4 審議会概要

- ・委嘱状の交付
- ・自己紹介
- ・会長選出 委員の互選により、朝陽地区社会福祉協議会長 千野 真さんに決定
- ・職務代理 会長の指名により、朝陽地区住民自治協議会長 竹内 一郎さんに決定

### 諮問事項

- (1) 令和5年度 朝陽公民館事業報告
- (2) 令和6年度 朝陽公民館運営基本方針(案)について
- (3) 令和6年度 朝陽公民館事業計画(案)について

### 5 議事概要

諮問事項(1)から(3)を資料に基づき事務局から説明。委員との質疑応答は以下のとおり。

(令和5年度 事業報告)

議 長 令和5年度の事業報告についてご説明がありましたが、ご質問やご意見はありますでしょうか。報告案件につき、諮問事項（1）は以上とさせていただきます。

委 員 （異議なし）

(令和6年度 運営基本方針(案))

議 長 それでは、諮問事項の（2）の運営基本方針（案）についてご説明がありましたが、ご意見やご質問はありますでしょうか。

委 員 公民館から交流センターへ移行されるというのが市の方針との説明がありましたが、利用者から見て、何がどう変わるのか、というところを教えてください。

例えば、今日は運営審議会をやっているが、こういうものも無くなるのか、公民館を利用するにあたり申し込みの方法が変わるのか、今までできていたものができなくなる、反対にできるようになるとか、変えることによるメリットが多いから変えるのだと思うのですが、その点を教えてください。

2点目は公民館施設の整備についてですが、昨年、公民館の調理室をお借りしようと思ったのですが、設備の具合が悪いということで、結局はホクトさんの調理室をお借りしました。その不具合の修繕について、今年は考えているのかを教えてください。

事務局 公民館と交流センターの違いとして、例えば、住民自治協議会で作った「菊芋焼酎」等を公民館のイベントに併せて物販をすることができる可能性もある。また、公民館は個人の利用ができず、基本的に5人以上の方でグループを作ってもらい、団体登録をしてから使ってもらいますが、交流センターでは個人の利用が可能になりますし、社会福祉関係についても利用基準が緩やかになるというメリットがあります。但し、デメリットとすれば、新たな利用者が増えてくると今まで使っていた社会教育目的の団体、サークルにとって貸館の競争が激しくなってしまうということがあります。

もう一つは、長野市立公民館条例施行規則では「公民館の利用許可は館長の権限」となっている。これが交流センターになると、全て本庁の家庭・地域学びの課長の決裁になってしまうので、手続き的などころで使いにくさというものがある。

事務局 2点目のご質問についてお答えします。調理室の不具合についてこちらで把握しているのは、現在、調理室には講師用のテーブル1台と生徒用のテーブルが4台あるが、講師用テーブルのガスコンロが故障しており、料理講座をやるにしても講師が生徒用テーブルを1台使うため、生徒の募集定員が制限されてしまうことがあります。また、調理室にはエアコンが無く、扇風機は置いてはあるがとてもじゃないが夏場の活動は暑くてできないとの声が利用者から届いています。

それらを改善するために、今年度は本庁の家庭・地域学びの課に高額備品の更新として講師用ガスコンロの購入を要望しました。しかし、他館の要望と比べて優先度を決め、予算に余裕があれば順番が回ってくる可能性はありますが、今のところお約束はできない状況です。それから暑さ対策については、5月に家庭・地域学びの課から移動式のスポットクーラーを設置していただきました。円柱状の筒から強力な冷風が出ますので、30分以上連続して回しておけば相当に涼しくなりました。調理室を使うサークルにも使い方のご案内をしており、公民館としても調理室を使った講座を実施したいと考えており、この夏はスポットクーラーの効果に期待しています。

委員 交流センターへの移行について、建設促進委員会での話し合いが進んでいないとのことで、まだ具体的なことは決まって無いと思いますが、先に移行した他地区の結果を見ながら、こちらからも要望していきたいと思います。

議長 それでは今年度の基本方針（案）について、賛成の方は拍手でご承認ください。

委員 （満場拍手で承認）

（令和6年度 事業計画(案)）

議長 ただ今の令和6年度事業計画（案）につきまして、ご意見やご質問、またはこんな講座もやっていただきたいといったご要望はありますでしょうか。

- 委員 朝陽音頭のCDもそうだが、踊りのDVDはお借りできるのか。
- 事務局 DVDがあるので貸出しします。DVDで踊りを見ていただいた方が絶対に良い。
- 委員 去年は公民館長だったから顔を出したら急に一緒に踊れと言われて参加したのだが、ぶっつけ本番では大変難しかった。今からDVDを借りておきたい。一応、朝陽音頭保存会の副会長をやっているのですが、そのぐらひはできなくてははいけないと思った。
- 事務局 朝陽地区は非常に縦に長い地域なので、地域共通の踊りというとな朝陽音頭ぐらひしか無いので、これを一生懸命広げていきたいと思っている。自分でも踊っているが、やらないとすぐ忘れてしまうので、地区の盆踊りの前にはDVDを見て練習しようと思う。
- 事務局 もう一点、調理室の講師用のテーブルが使えないので、生徒用のテーブルの一つを講師が使わなくてはならないので、生徒の募集も12人くらいになってしまう。委員のおっしゃるとおり、直していかないと募集人数にも影響するので、できるだけ早く対応していきたいが、お金の掛かることなので直ぐといく訳にはいかないことが多い。
- 委員 スマホ教室は非常に良いと思います。これから先、全部スマホで手続きするようになると、できる人とできない人がいるので高齢になるほど「スマホって嫌だな〜」と思い、いずれ公民館も体育館のようにシステム化されれば、「スマホで申込みするなら面倒くさいからいいや」と体育館や公民館を利用しなくなってしまうことが不安。高齢者は紙世代なものだから、申込みの方法も、面倒だとは思いますがスマホと紙との二本立てでやってもらえればありがたい。お考えいただきたい。
- 事務局 スマホ講座は長野市でも少し前から実施しており、これまでは携帯ショップの無い中山間地域を中心に開催されていたが、今年度はその要件を取り払い、携帯ショップのある平坦地でも開催できることになり、早速、朝陽公民館でも開催希望の手上げをして、今年度の開催に至ったものです。委員のおっしゃるとおり、来年の10月からは公民館の予約もシステム化されることとあるので、スマホでの手続きも怖がらずにやっていただくために、今回の講座には積極的にご参加いただきたいと思っています。
- 委員 今後、ときめき講座でハンドベル講座等を企画しているとのことのお話で、大変楽しみにしていますが、そういった講座の情報は何か月前にお知らせされるのか。
- 事務局 お知らせは講座を開催する月の1か月前にチラシで朝陽地区内に回覧し、申込みを受付することになります。ハンドベル講座は、9月末から10月末にかけての4日間の日程で計画していますので、9月1日のチラシでの回覧を予定しています。この講座をきっかけに、市内でもハンドベル講座が広がればいいなと期待しています。
- 委員 私自身もやってみたいと思うのですが、なるべく大勢の方に参加してもらえとうれしいですね。
- 委員 先程のスマホ講座の話ですが、私も機械は苦手で、スマホではなくガラケーなのですが、今までも公民館へ来て分室の利用申請をしているのだが、1台専用に公民館にスマホを置いてもらって、そこから代わりに申請してもらえると助かると思う。
- また、交流センターになると決裁は家庭・地域学びの課で一括とのことだが、申請については今までと同じ形になるのかなと思うのだけれども、少し心配している。

委員 成人学校でスマホ教室を開講してもらえると、結構年配の方も殆どの方がスマホを持っているでしょうから「やってみるかな～」と、お家に閉じこもっている方も出てくるのではないかと。私も一度教わってもすぐに忘れてしまうので、何度か繰り返していただければ良いかなと思います。

事務局 成人学校でやるとすれば、1年を通して講師で来ていただけるかが交渉になります。今、長野市情報システム課が開催している講座は、INC長野ケーブルテレビの職員が講師となり、市内各地の公民館を回っておりますが、1年を通して日程を確保できるかと講師料も課題となりますので、実現の可能性もあるかも含めて、情報システム課と相談をしてみたいと思います。

委員 あさひっ子教室が今はこんなに参加者が少なかったのには衝撃を受けている。自分の子供が3歳になるまではあさひっ子教室とにこにこ広場のどちらも参加して親子で楽しんでいた。それがあさひっ子教室が2回だけになってしまい、親子で利用した者となればいかがなものかと思う。私が行った時には外に出る教室があつて、例えば、バスで動物園へ行ったり消防署へ行ったりして消防車や救急車を見て、その場で働く人のお話を聞いてこれは大切なことだとか現地で学ぶことが多い。ぜひあさひっ子教室が無くならないようお願いしたい。

また、来年は大豆づくり講座も危ういとのことだが、野菜づくり講座の頃から娘と一緒に参加していて、土を耕し、種を蒔いて、そこから芽が出て、実って収穫するという過程を学ばせてもらい、さらに一緒に野菜を食べることができて、子供の食育に繋がったと思う。ただお店で買うだけではなく、生産者としての立場も学べると思うので、これからもお願いしたい。

事務局 以前にあさひっ子教室では、城山動物園や消防署に行ったりとかして来ましたが、市のバスを予約するのが大変で、競争が激しい状況です。早くから計画して予定しておいても、バスがすぐには取れないものですから今年の実施は難しい。来年以降は、今年の運営審議会で「外に出るの教室を企画して欲しい」とのご意見があったことを踏まえて計画したい。

また、大豆づくり講座については、来年以降も継続できる方に後任になっていただくようお願いしたい。定期的に20人くらいは大豆を作って味噌を作りたいという方はいるのだろうと思っています。ただ、地権者との契約もあり、課題もありますが、そういうところも引継ぎいただける方をお願いしたいと思う。

議長 いろいろご意見が出ました。今年にできることはやっていただき、来年の計画に向けられるものは、ぜひ、前向きに計画をお願いしたい。他にはよろしいでしょうか。それではご承認いただける方は拍手でご承認ください。

(満場拍手で承認)

(その他 (1) から (3) を事務局から説明)

事務局 (1)、(2) は諮問事項の中で説明済み。(3) の感染症対策について説明する

事務局 感染症対策については、昨年5月に新型コロナウイルスが5類に引き下げられたのを受け、今年の4月からは、会議後に飲食を伴う懇親会も良いとしましたが、貸館に当たっては消毒セットをお渡しして、机等をできれば消毒していただければと対応をしております。全くコロナが無くなった訳ではありませんので、対策をしながら（制限緩和を）広げていきたいと思っておりますのでお願いいたします。

委員 会議でも最近はお机を消毒しないで片付けてしまうこともあります。それでもよろしいか？

事務局 強制ではないのでそれはそれで仕方が無いと思います。一応、消毒セットはお渡ししていますが、その先は自主判断でお任せしている状況です。

事務局 いつまで続けるのかは、現在、本庁から職員はマスク着用との指示が出ています。利用者の皆さんは任意ではありますが、例えば、講座の際に活動中は外していただき、休憩で近くに集まってお話をする時には着用していただくようご案内をしております。故に目安としましては、本庁から職員のマスク着用に関する新たな指示があるまでは、続けたいと思っております。宜しくお願いいたします。

議長 それでは皆様方、運営審議会ということで審議いただきありがとうございました。これを持ちまして、令和6年度長野市立朝陽公民館運営審議会を終了いたします。

閉 会